

# 平成30年度看護部活動報告

30年度は「地域包括ケアを考えた看護をする」という目標を掲げ、病院と地域の連携という視点で看護を提供してきました。また、災害拠点病院としての訓練や、WLBをもとに働きやすい職場環境を整えました。

## WLB推進事業

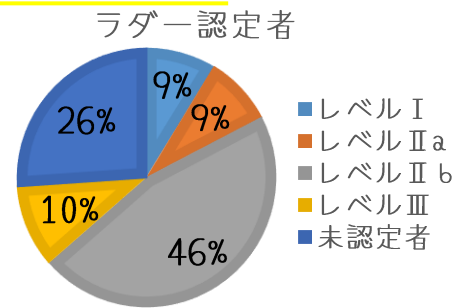
平成28年から3年間 栃木県看護協会の「ワークライフバランス推進ワークショップ」に参加しました。看護部から始めた取り組みが、病院全体の取り組みへと広がり全部署が自部署の分析を行いました。意見交換をする場が増え、他部署の理解を深めることができました。



## 看護部の教育

ラダー制度が導入となり8年。認定者も徐々に増えています。既存職員や中途採用者のラダー認定も進み、未認定者の割合も減ってきました。各個人が目標を持って頑張っています。

2016年に日本看護協会から「看護師のクリニカルラダー」が発表されました。グループのラダーと共に、看護協会のラダーを活用し教育の充実を図り人材育成を行っています。



## 心に残るとっておきの話

シンポジスト5名の方に看護体験をお話しいただきました。

### 思い出に残る言葉

「あなたが最期の看護師さんで良かった」新人のときに患者Sさんの家族に掛けてもらった思い出の言葉。退院後心肺停止で運ばれ再入院、家族の手には退院のときに私が徹夜で作成して渡したパンフレットが握られていた。早く一人前になりたくて無我夢中だった私は、SさんとSさんの家族に支えられ、沢山のことを学ばせてもらった。

### 介護の仕事を選んだ理由

父が3度目の脳梗塞で入院。「歩けないかも」といわれていた父が階段も上れるようになった。看護師やリハスタッフが「頑張れ！」と声を掛け、日々の様子を話してくれ、母のことも気遣ってくれた。父が亡くなった今も仏壇の父に向かい病院での出来事を話しかけている。心の痛みを理解し寄り添ってくれる人がいる、心強く救いになった経験を活かしそんな介護をしていきたい

## 看護研究

### ～レベルⅢ研修～

アドバイザーの指導のもと、12名のチャレンジャーが看護研究をまとめました。緩和ケアや口腔ケア、高齢者の看護に関するものなど患者に寄り添った視点で研究に取り組むことができました。



### ～院内看護研究～

8部署8題の発表がありました。それぞれの部署の特徴をふまえた興味深い研究でした。各部署学会発表に向けて準備中です。

### ～学会発表～

「手指消毒の意識向上に向けての取り組み～看護師へ意識調査を試みて～」  
日本看護学会ヘルスプロモーション

## 看護部の業務

ナーシングスキルが導入になり3年。ナーシングスキルをもとに看護部の業務手順の見直しを行いました。看護必要度や日々の看護に関する記録の監査を行い、各部署にフィードバックしています。

### 業務改善

30年度も医療安全に関する業務改善を行いました。各部署から11題の発表がありました。患者さんの安全・安楽と共に、医療者自身の安全に目を向けた業務改善を行うことができました。他部署の取り組みを自部署の業務に活かしていければと思います。



### 転倒・転落 WG

高齢者の入院患者が多く、転倒・転落のリスクが高いため他職種を交えた院内ラウンドを実施しリスクの軽減を図りました。転倒・転落アセスメント評価し、危険度別にベッドネーム下にカラーマグネットを表示しました。予防のための環境調整に対する意識が高まりました。



### 主任会学習チーム

主任会が3つのチームに分かれて活動しています。各学習会チームが目的・目標を立て、年間計画をもとに活動しました。

#### 地域活動チーム

- ▶ 手洗い教室  
839名に対し実施  
幼稚園・保育園8園、小学校12校



- ▶ とちぎ健康フェスタ2018に参加
- ▶ 「市民公開講座～自分でできる感染予防～」
- ▶ いきいき体操教室「高血圧について」
- ▶ いきいき体操教室「脳卒中について」

#### 認知症看護ケアチーム

- ▶ 困難事例についてケースカンファレンス
- ▶ 「認知症治療の考え方」  
講師：高齢者総合診療科 岩本俊彦医師

#### PNS チーム

- ▶ PNS リンクナースの役割
- ▶ 各部署の現状について
- ▶ 手術室のPNSの現状



## 自治会

看護部自治会は、年2回の親睦会を行いスタッフ間の交流を深めています。秋のバーベキューでは、病院を離れ、お肉を囲んで楽しいひと時を過ごしました。



## 看護部長

医療・福祉の変動に伴い目標を持って成長している看護部スタッフの姿は私の自慢です。それを支えるすべての方に感謝しています。



## 看護部の構成

平成30年度の看護部の人員構成は  
看護師・保健師 192名  
准看護師 9名  
介護福祉士・介護職 23名  
看護補助者 31名  
社会福祉士 7名  
合計 262名  
看護師の離職率 6.7%

